

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	哲学概論A (Introduction on to Philosophy A)		
ナンバリングコード	E31504	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 教職科目 / 応用レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 前期
必修・選択区分	選択・教職 教職関係科目(選択必修): 高等学校教諭一種免許状(公民)、中学校教諭一種免許状(社会) ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	EK00901	クラス名	-
担当教員名	藪内 聡和		
履修上の注意、 履修条件	哲学概論Bを履修することが望ましい。 興味・関心を持って真面目な態度で授業を受けて下さい。		
教科書	貫成人『図解・標準 哲学史』、新書館、2018年。		
参考文献及び指定図書	授業中に適宜指示します。		
関連科目	倫理学概論A・倫理学概論B・哲学概論B		

○基本情報		
授業の目的	高等学校の公民科には「倫理」という教科があります。中学校の社会科でも倫理的な内容を扱います。これらの内容を教えるためには、様々な思想家がどのような倫理学説を論じたかを理解していることが必要です。倫理学は哲学の一分野です。倫理学を深く理解するには、倫理学の思想家の哲学説を知ることが必要です。そこで、本授業の目的は、高等学校公民科と中学校社会科の教員免許取得を目指す学生が、哲学の歴史を学ぶことによって、哲学的な考え方の基礎を培うことにあります。	
授業の概要	哲学は特別な学問ではありません。なぜなら哲学しない人間はいないからです。例えば、私達は、人生につまずいたとき、人生の意味を考えることがあります。これは既に哲学しているのです。私達は、よりよく生きようと思い、人生の意味を考えます。つまり、よく生きるためには、哲学することが重要なのです。ただし、有限な存在である私達が考えることのできる範囲は限られています。よりよく考えるためには哲学者が何をどう考えてきたのかを知ることが必要です。そこで本授業では、哲学史上の様々な哲学者の思想を解説します。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	藪内聡和 高等学校公民科嘱託講師 高等学校で嘱託講師として4年間、公民科の授業を担当した。	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	哲学の歴史に興味を持てたか。	5点		
【知識・理解】	哲学の歴史の概略が理解できたか。	40点		
【技能・表現・コミュニケーション】	各哲学者の考え方が表現できるか。		50点	
【思考・判断・創造】	哲学的な考え方が身についたか。	5点		

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
授業で扱った哲学者の考え方が、どれだけ身についているかを評価します。 授業で扱う哲学者の考え方を板書計画としてレポートを提出してもらいます。その内容を評価します。 レポートは次回以降の授業で返却します。 評価は、レポート50点＋期末試験50点＝計100点です。	

○その他
授業で扱う哲学者の考え方を板書計画にしてレポートを提出してください。その内容を評価します。レポートはA4サイズの手紙で提出して下さい。

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科目名 担当教員	哲学概論A (Introduction on to Philosophy A) 数内 聡和	授業コード	EK00901
学修内容					
1. 自然学者とソフィスト					
自然学者とソフィストの哲学について、その学説を学びます。					
予習		教科書、12－15頁を読んでください。			約2時間
復習		学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。			約2時間
2. ソクラテス					
ソクラテスの哲学について、無知の知・問答法・ソクラテスの死を学びます。					
予習		教科書、16－19頁を読んでください。			約2時間
復習		学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。			約2時間
3. プラトン					
プラトンの哲学について、イデア論・思想の変転・哲人王を学びます。					
予習		教科書、20－23頁を読んでください。			約2時間
復習		学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。			約2時間
4. アリストテレス					
アリストテレスの哲学について、四原因説・実体・実践三段論法・詩学・形而上学を学びます。					
予習		教科書、24－29頁を読んでください。			約2時間
復習		学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。			約2時間
5. ヘレニズム					
ヘレニズムの哲学について、諸学説を学びます。					
予習		教科書、30－31頁を読んでください。			約2時間
復習		学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。			約2時間
6. 新プラトン主義					
新プラトン主義の哲学について、一者・神秘主義を学びます。					
予習		教科書、32－34頁を読んでください。			約2時間
復習		学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。			約2時間
7. アウグスティヌス					
アウグスティヌスの哲学について、神の似姿・主意主義を学びます。					
予習		教科書、38－39頁を読んでください。			約2時間
復習		学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。			約2時間
8. トマス・アキナス					
トマス・アキナスの哲学について、本質と存在・存在の類比を学びます。					
予習		教科書、44－47頁を読んでください。			約2時間
復習		学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。			約2時間

○授業計画		科目名	哲学概論A (Introduction on to Philosophy A)	授業コード	EK00901
		担当教員	数内 聡和		
学修内容					
9. 神秘思想					
神秘思想の哲学について、新プラトン主義・クザーヌスを学びます。					
		予習	教科書、52－54頁を読んでください。	約2時間	
		復習	学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。	約2時間	
10. ルネサンス思想					
ルネサンス思想の哲学について、トマスモア・フランシスベーコンを学びます。					
		予習	教科書、58－59頁を読んでください。	約2時間	
		復習	学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。	約2時間	
11. マキャベリ					
マキャベリの哲学について、君主論の内容を学びます。					
		予習	教科書、60－61頁を読んでください。	約2時間	
		復習	学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。	約2時間	
12. デカルト					
デカルトの哲学について、方法的懐疑・神の誠実・主観客観図式・心身二元論を学びます。					
		予習	教科書、64－71頁を読んでください。	約2時間	
		復習	学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。	約2時間	
13. パスカル					
パスカルの哲学について、幾何学の精神を学びます。					
		予習	教科書、72－73頁を読んでください。	約2時間	
		復習	学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。	約2時間	
14. スピノザ					
スピノザの哲学について、実体・自己原因・最高完全者を学びます。					
		予習	教科書、74－77頁を読んでください。	約2時間	
		復習	学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。	約2時間	
15. ロック					
ロックの哲学について、認識論的問題設定・社会契約説を学びます。					
		予習	教科書、78－81頁を読んでください。	約2時間	
		復習	学んだ内容を板書計画として次回提出して下さい。	約2時間	
16. 期末試験					
		予習	今までの学習内容をまとめ、試験勉強をして下さい。		
		復習			